



木村綜合学園カルチャー

毎月、歌や朗読などの講座を開講しています！
身体をほぐして声を出し、心も身体も健康に！
ストレッチ・腹式呼吸・発声・発音の基礎から学べます♪



♪気持ちを声にのせて、 楽しくレッスンしましょう♪

お申込み、お問合せはこちらまで！
ご参加お待ちしております♪

※講座の詳細等、下記までお気軽にお問い合わせください。

※お申込みは、講座2日前まで受け付けております。

TEL:080-4206-1024

(月曜～土曜 12時～21時)

Mail: kimurasogo_workshop@yahoo.co.jp

住所: 上井草1-9-17 太陽コーポ1F

URL: http://www.kimura-sogo.com/



浴衣着付け一日体験講座 (全1回)

初心者の方歓迎♪ 女性限定講座です！

日舞の師範である先生と、気軽に、楽しく、
浴衣の着付けを学んでみませんか♪

■持ち物■

浴衣/帯/腰ひも3本/タオル2枚 (必要により使用します)

肌着上(キャミソールorTシャツ)/下(短パンorスリッパ)

※肌着以外のお貸出しございます♪ レンタル料¥500

7月17日(日) 13:30~15:30

【定員】6名【受講料】1,500円

☆ご不明な点・詳細等、お気軽にお問合せください☆

その他講座スケジュール

世界のうた講座 13:30~14:45

イタリアうた講座 15:30~16:45

(全1回)

7月10日(日)・24日(日)

8月28日(日)

【定員】各8名【受講料】各2,000円

朗読体験講座 11:00~12:10

7月27日(水)

【定員】10名【受講料】1,500円

第39回 納涼盆踊り大会

日時 7月21日(木)・22日(金)

PM5:30~8:30

会場 東通り井萩駐車場 雨天順延

焼きそば、フランクフルト、

綿菓子、かき氷、金魚すくい、

風船、輪投げなどの模擬店あり!!

イベントとして商店街金券が

当たるスピードくじもあり!

ぜひご来場ください!!

おたより情報

ハナシヨウブ

狭い我が家の庭をハナシヨウブが賑やかさをそえてくれました。今年で五年も花をつけなかつた「花錦」という名の苗が直径二〇センチ以上の大きな花をつけ嬉しくなりました。根気よく手を加えてやれば、それなりの結果を示してくれ、一層可愛くなるものですね。

この仲間にはカキツバタ、アヤメ、ジャーマンアイリスなどがありアヤメ科に属しますが、菖蒲湯のシヨウブはサトイモ科の植物で別物です。ハナシヨウブの特徴は、葉の中央に脈があり、弁元が黄色です。カキツバタのような水生ではなく、畑地で育てます。乾燥には強くありませんので夏場は特に注意が必要です。カキツバタの弁元は細長く、白い筋があります。葉の幅はハナシヨウブよりも広い。アヤメは葉の幅が一〇センチと細い。弁元は淡黄色、まわりは白色で紫色の筋がはいる。

苗は本音が発行されたらすぐに本来は六月末までに(つくり)ます。苗は今年の花茎を切り捨て、その花茎の両側にある五枚以上の葉のあるものを三〇センチに切り詰めて用います。無菌の土でポットに植え、水だけで育てます。八月中旬過ぎになると、ポットの底から白い根が顔をだし、ますので、本鉢か地に植え替えて、十一月までたっぷり肥料をきかせてください。日照も半日以上必要です。

AIIハナシヨウブの花言葉は優しい心だとか。きれいな花を咲かせてくれるよう、手入れを怠ってはいけませんね。

先日、神代植物園のバラを見に行つて来ました。初めて行ったのですが、本当に見事なバラ園でした。バラ見学後、バラソフトクリームを食べ、ローズウォーター(化粧水)を購入し、バラの香りを満喫した一日でした。秋バラも見に行こうと思つています。

AII神代寺は季節によって、様々な植物が楽しめるのでいいですね。

朝夕刊の配達 チケットのプレゼント等々、いつもお世話になりありがとうございます。また先日の野方の落語会、家族三人で楽しませていただきました。落語ももちろんでしたが、私は「カッパシの見事さ」にほれ込みました。重ね重ねお礼を申し上げます。

AII落語会では楽しんで頂けたようで、私どもも大変嬉しいですね。

梅雨になり、アジサイが生き生きと咲いています。好きな花なのに、地植えする余地がない為、鉢植えのまま時々水を切らしたりして、花付きが悪くアジサイさんごめんさいという感じです。

他の鉢植えの植物も植え替えてあげなければいけないのに、最近ではさぼっています。水田様はじめ熱心な皆様の情報を参考に、手をかけてあげなければ。子育てと同じですね。

AII植え替えは時間に余裕がある時に...と思いつつ先延ばしにしてしまふことがありますね。

毎日配達ありがとうございます。あの大地震からはや3カ月経ちましたのに被災地はまだまだ私達の予想を超える惨状が続いております。少しでも思つて募金したにもかかわらず、まだ日赤に滞ったままというのも納得できませんね。清水様よりAII役所も被害に遭い、印鑑も流されてしまった現状、仕方ないとは言え、早く何とかしてほしいものです。

梅雨空にすっぱり隠れてスカイツリーは見えませんが、晴れた日は八階からよく見えます。来春には営業開始とか。入場料の高額が話題になっています。高齢の私にとっては、東京タワーが高度成長のシンボルとして喜ぶて来ましたが、役目を終えその後の出で隙間からしか見えなくなつてしまいました。

が、今東京タワーでは東日本大震災の復興を願つてGANBARO NIPPONのフライトアップ(太陽光発電による)でメッセージを伝えていきます。被災地の再生の早からんことを祈つております。

これからの厳しい季節、配達員様方、身体にお気をつけ下さいませ。

AII一番上に行くまで三千円かかるのか。値段を聞いて驚きましたが、機会があれば一度行ってみたいと思つています。

世界報道写真展二〇一〇招待券ありがとうございました。東日本大震災の記録の一部を、iPadでスライドショーに見ることができ、iPadのすごさも知ることができました。

他にジョセフクーデル プラハ1968が一階の展示室で、二階の展示室では「ごももの情景」が展示されていて、おかつは頭の女の子が印象的でした。沢山の人の見て欲しいと思つきました。

りんごちゃん様より

AII東日本大震災の様子もiPadで一部見ることができたのでいいですね。

はらぺこアオムシとの戦い

ミント類やシソ、ほつたらかしのプロックリーの葉に穴があき、日々葉っぱが食べられていく。プロックリーの葉をべらこめくると葉脈のフリフリしてくついている。ミント類には枝のフリフリしてくついている。アオムシではないけれど、鉢の下にはナメクジがかくれている。

わずかに帖強のペランダながら虫たちがたくましく生きています。ほほえましく見守りたいと思いつつ、育てる植物を優先させるため「ゴメンね」と補殺する。食用にと育てている植物が大半なので、はらぺこアオムシ達に「ごちそうしてはかりはいらぬのだから」。

AIIムシ達も生きるために一生懸命なんですね。けれど、やはり増えても困りますから仕方ないことですね。

夫が転院して半月過ぎた。身体は日毎に衰えていくが気持ちはしっかりしている。転院したA病院には今まで患者として御世話になったことはない。でも定例になつているホスピタルサートには何回も来ているのでなんとなく落ち着く。新聞も読むことができてよかった。

夫は朝から晩まで新聞を手許に置きたい人。前の病院では毎日私が届けていたが、少しでも遅くなる待ちきれず「一階の購買に行つて買って読んで」とA病院に購買はない。ASA井草のお店に相談すると配達エリアは四街道とのこと。早速ASA四街道にお願ひする。販売所の配達、病院の警備員、ナース、ステーションのお世話で夫は転院翌朝から新聞を読むことができた。夫は新聞が届くとホッとして三か所留める。三リでもすれぬように留め、きちんと折り目をつける。それは長い年月続いた新聞のつき合い方。このつき合いが「一日でも長く続くことを願う」。

私は夫の事を覚悟はしているが悲しい夜もある。そんな時は「天声人語」の書き写しを始める。これは立派な日記でもできる。書いていくうちに悲しみは薄れる。書き写しは安定剤となる。最近では途中で寝入ってしまうこともある。「天声人語」の筆者は二人で交替とか。時局柄原典、政治と難しい。植物や季節の移り変わりの日もある。私は後の方を書くことが多くなる。

書き写しは夫の勤めで始めたので病室での話題となる。六月十七日の「天声人語」は今回世界遺産に登録された平泉にまつわる内容である。芭蕉の「夏草や兵どもが夢の跡」の句、この地で悲業の死を遂げた源義経主従、時の風雪に耐えて輝く金色堂。夫婦で訪れた日を懐かしみながら読み語り合つた。

六月二十九日、東京では猛暑日となった。地球を守らせ給う神様、どうぞ私達にこれ以上厳しい試練を与えないで下さいませ。毎日の最高気温を一度でも下げて下さいませ。

AII「天声人語」書き写しノートは、村岡様よりあります。書くことで内容を読み返す事が出来るので、体調にお気をつけて下さい。